

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			パーティションを活用しスペースの確保を工夫している。着替えスペースや収納スペースの確保が課題。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5			
	3	業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		2	3	外階段に手すりを設置。支援室が2階であるため、利用が限られてしまう。誘導時に注意している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	1		月ごとに担当業務を分担し交代している。得意分野を活かし情報共有し、業務改善に努めている。
	5	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			5	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			オンライン研修、机上訓練、実地研修を行っている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		半年ごとにモニタリング・面談を行い、ニーズを聞き取り計画書を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1		それぞれが分担しながら考え実施している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1		取り入れたい内容を話し合っ組み込んでいる。季節の創作もその都度工夫しながら取り入れている。他事業所のプログラムも参考にしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			1日支援の日はラジオ体操をして体ほぐし、体づくりを取り入れている。また、おやつレクや外出活動なども行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			送迎前に確認を行っている。不在の職員は、ホワイトボードでの確認を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4		1	送迎後に振り返っているが、時間がない時は、翌日に行なっている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			共有が必要なことは、ケア記録へ入力している。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			職員一人一人が、モニタリング評価を行い、計画の見直しの判断に活用している。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4		1	定期的にガイドラインの振り返りを行なっていきたい。」	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1		
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5			送迎時でのやり取りやメールでの確認を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	2		服薬に関しては、保護者からの依頼を受けている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1		必要時には、相談支援事業所を通して情報を得ている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	1		必要であれば、情報の提供を行う。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2	1	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			5	他事業所との交流の機会は設けている。地域との繋がりを検討したい。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	5			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4		1	連絡ツールでのやり取りや送迎時に伝えあうようにしている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			5		
保護者への説明等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		1	契約時に行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	1	1	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1		4	仲の良い保護者もいる。より輪を広げる為、保護者会の開催を検討する。先輩保護者からの情報も、大きな助けになっている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4		1	すぐに情報共有を行い、丁寧に説明するようにしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			月1回のブログ更新、活動予定表の配布
	35	個人情報に十分注意しているか	5			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			言葉が発せられない子には、文字を書いてもらったり、絵カードや指文字で示してもらうことでコミュニケーションを取っている。外国籍の類者へは、ひらがなでの文章を提示するようにして
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2		3		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			感染対策や個人情報ほごに留意しつつ、行事の開催が課題
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			研修を行うことで、職員間で周知保護者へのプリントの配布
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			研修を実施している
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			記載している
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			